開催日時	平成30年	6月22日(金) 14:00~15:00								
開催場所	クルーファ	ホームふるさと桜 1階多目的室								
出席者	瀧原様(入	居者代表) 片岡様(家族代表) 財原様(家族代表)								
	石坂様(知	見を有する者) 吹田様(地域代表) 畑様(地域代表)								
		域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)								
	7,371 13. (-0									
= ¥ 8 =										
議題	1	運営状況								
	2	入居者様の日頃の生活状況								
	3	地域との交流について								
	4 会議参加者との意見交換									
	5	その他								
	4	会議参加者との意見交換								

議事

- 1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)
- ・平均年齢、平均介護度共に増加傾向であり、体調を崩され、受診をすることが増えてきています。
- ・事故に関しては、転倒による事故が多くなってきており、以前は屋外でも自立で歩行が出来ていた方も、歩行状態が不安定になってきています。歩行時の付き添いを徹底すること、歩行能力の低下がないように、日頃より散歩などの屋外歩行を取り入れていきます。
- ⇒施設長より:今の現状では、職員1名で入居者様3名を見ることは困難。過去に初詣に行き、転倒され骨折をしたこともある。職員一人一人に、危機感を持って援助に当たってもらうよう、管理者がしっかりと指導をしていくべき。
- ・今年度は、毎月外出行事を計画し、外出する機会を増やしています。5月は須磨離宮公園へ外出をしました。6月は淡路花さじきへ外出を行います。また、外食行事もできる限り毎月実施して行く予定です。
- 3、地域との交流報告について、管理者より報告。
- ・地域の清掃活動に関しては、一緒にする入居者がおられず、管理者のみで実施することが増えている。もう一度、入居者様と一緒に実施できるよう、調整をしていきたい。
- ・近隣の店舗が開催した「かえる祭り」(毎年、梅雨の時期に開催)へ足を延ばし、売られているかえるグッズを入居者様と一緒に見に行かせていただいた。

4、意見交換

- ・畑様より:1階に新しい職員が入職すれば、余裕は出るのですか?
- ⇒施設長より:現状でも人員基準は割っていないが、支援をするにあたり余裕はないです。欠勤をする 職員もおり、管理者がユニットの支援に入ることもあります。紹介会社や派遣会社に問い合わせるも、 なかなか入局につながる状況ではないのが現状です。地域で介護に興味のある方がおられたら紹介し て頂くと助かります。
- ・吹田様より:認知症、障害高齢者の自立度について説明をしていただきたい。
- ⇒管理者より:会議の場において簡単に説明。議事録を郵送する際に、説明文を同封させていただきます。
- ・財原様より:職員の動きを見ていると、料理をすることが負担になっているようである。ユニット内で調理をすることは良いことではあるが、負担になっているのであれば何か対策をした方が良いのではないでしょうか?介護職員の入職が見込めないのであれば、調理人を雇うことはできないでしょうか?
- ⇒施設長より:昼食の調理には手間がかかっている実情はあります。調理人の求人に関しては検討させていただきます。
- ・片岡様より:外出や日頃のご様子をアルバムの様にしてもらえると、面会に来た時にそれを見ながら 母親と話が出来ると思います。検討して頂きたい。
- ⇒管理者より:作成させていただきます。
- ・管理者より:前回の会議でご意見のあった、メールを使用しての連絡については、現在希望されるご家族を確認させていただいております。ご希望が確認でき次第、開始させていただきます。また、7月中に第3者評価、8月には家族会、8月末には納涼祭を予定しております。

次回:8月24日14:00~開催予定

グループホームふるさと桜 入居者様状』 平成30年6月22日現在

入居者様在

1:	ユニット	在籍人数
	八重	9名
	枝垂	9名
	全体	18名

性別

ユニット	男性	女性
八重	1名	8名
枝垂	2名	7名
全体	3名	15名

平均年齢

ユニット	男性	女性	合計
八重	91.0	87.9	89.5
枝垂	79.5	88.3	83.9
全体	85.3	88.1	86.7

介護度別 人数

ſ	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5			
	八重	0	3	1	3	2	0			
Ī	枝垂	0	2	2	2	0	3			
	全体	0	5	3	5	2	3			
	平均		2.72							

障害高齢 者日常生 活自立度 別人数

	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
八重	0	0	8	1	0	0	0
枝垂	0	0	6	2	1	0	0
全体	0	0	14	3	1	0	0

認知症高 齢者日常 生活自立 度別人数

	I	II a	Ιb	Ша	Шb	IV	V
八重	0	1	4	4	0	0	0
枝垂	0	1	5	3	0	0	0
全体	0	2	9	7	0	0	0

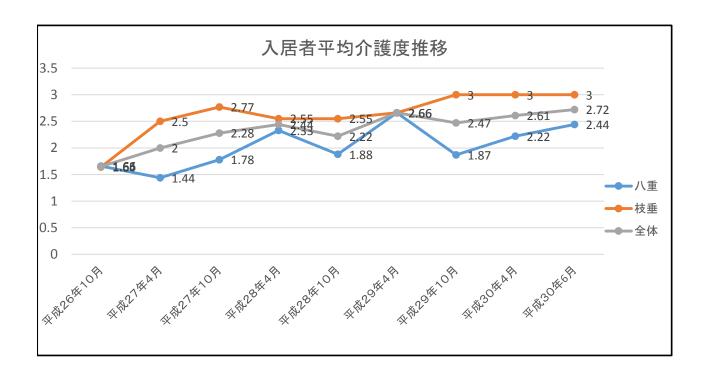
平成30年 度の 入院延べ 日数

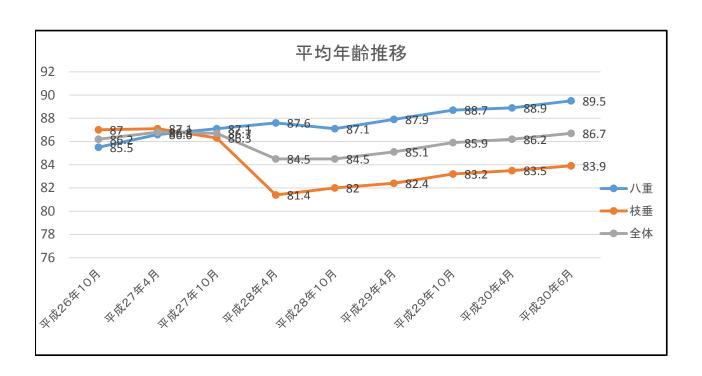
	平成30年度
八重	0
枝垂	0

過去2ヶ月 間の 入居・退 居の状況

7		5月	6月
	入居	0	0
5	退居	0	0

在籍月	平成30年2月	平成30年4月	平成30年6月
平均年齢 (八重)	88.4	88.9	89.5
平均年齢 (枝垂)	83.4	83.5	83.9
平均年齢 (全体)	85.9	86.2	86.7
平均介護度 (八重)	2.25	2.22	2.44
平均介護度 (枝垂)	3.00	3.00	3.00
平均介護度 (全体)	2.64	2.61	2.72





グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(平成30年5月~平成30年6月22日)

) J		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
	八重(1階)	1	2	0	0	0	0	0	0
	枝垂(2階)	1	0	0	0	0	0	1	2
	合計	2	2	0	0	0	0	1	2

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒·転落	受傷	薬関連	その他	転倒·転落	受傷	薬関連	その他
6月	八重(1階)	1	0	1	0	0	0	0	2
	枝垂(2階)	0	0	1	0	0	0	0	0
	合計	1	0	2	0	0	0	0	2

事故に対する対策

- ・5月の転倒事故に関して、2件とも歩行は自立の方であるが、冬場に屋外歩行の機会が少なかったためか、歩行状態の低下が考えられる。ホーム外での転倒であり、屋外での歩行時は付き添い介助をする。また、ご家族とも外出をされる方であるため、ご家族にも注意していただくよう声掛けをする。
- ・5月の受傷の事故に関して、職員が把握していない状況で出来ており、原因は不明ではあるが、立ち上がり時などの動作の始めにふらつく事がある。居室内で動作の始めにふらつき、ベッド柵や壁にぶつけたと考えられる。対策としては、常時、付き添いをする事は困難であるが、居室内の行動に注意していく。
- ・6月の転倒事故に関して、転倒した前日より歩行時に傾きが生じ、ご家族と脳外科を受診し、脳への血流が不足していることから、傾きやふらつきが生じているとの事。転倒後より、ベッド離床センサーを使用し、歩行時は付き添いをしている。服薬の効果か、最近は歩行状態は改善傾向である。
- ・6月の服薬事故に関して、2件とも床に薬が落ちているのを発見している。原因としては服薬介助時の確認不足。新しい職員も入職しているので、再度福薬事の確認を徹底するよう指導をした。

